

平成31年1月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成31年1月分について、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから対前年同月比11.5%の増加となった。また、輸入は「荷役機械」などが増加したものの、「自動車」、「果実」などが減少したことから、同12.1%の減少となった。

その結果、差引額は1,519億円（同24.2%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,095億円	+11.5%	576億円	▲12.1%	1,519億円	+24.2%
	3ヵ月ぶりの増加		2ヵ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,033億円	+16.3%	輸入	増加品目	(1) 荷役機械	7億円	34倍
		(2) 鉄鋼	18億円	+46.5%			(2) 粗鉱物	3億円	+871.8%
		(3) 果実及び野菜	23百万円	全増			(3) 建設用・鉱山用機械	2億円	+357.5%
	減少品目	(1) 船舶類	—	全減		減少品目	(1) 自動車	501億円	▲10.1%
		(2) その他の化学製品	13億円	▲26.2%			(2) 果実	—	全減
		(3) 荷役機械	5億円	▲38.0%			(3) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
地域別動向	北米、西欧が増加、中南米は減少				地域別動向	西欧、中南米が減少、アフリカは増加			

（参考）ドルレートは、109.47円（前年同月比2.7%、3.00円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。